

第6章

病気の経過

この章で説明していること

- Question 1** どの治療法がもっとも長い期間効果がありますか？
- Question 2** 年をとると治りにくいのでしょうか？
- Question 3** 治療して痛みはなくなりましたが、また起こるのでしょうか？
- Question 4** 手術をすれば再発はないのでしょうか？
- Question 5** 男性と女性ではどちらがよく治るのでしょうか？
- Question 6** テニスで痛めた場合と仕事でいためた場合とでは、治りやすさに差があるのでしょうか？

解説

じょうわんこつがいそくじょうかえん
この章では上腕骨外側上顆炎を治療したあとはどうなっていくかなどの治療後の長期的な経過について説明します。

Question 1

どの治療法がもっとも長い期間 効果がありますか？

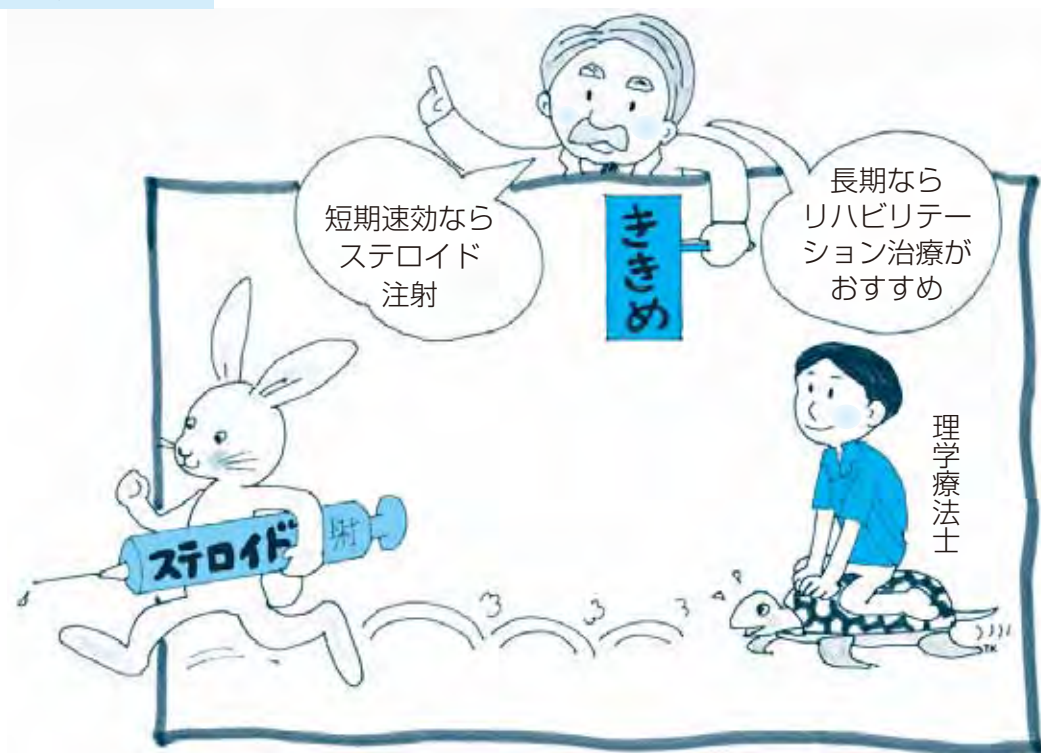
Answer

短期的にはステロイド注射の効果が一番高く、長期的にはリハビリテーションによる治療がもっとも効果があるという調べがあります。

★ 保存的治療

リハビリテーションによる治療や注射など、手術以外の治療のことをいいます。

しかし、保存的治療*の方法それぞれについて長期的に比較した調べはなく、知られていません。



Question 2

年をとると治りにくいのでしょうか？

Answer

20歳～30歳代で上腕骨外側上顆炎じょうわんこつがいそくじょうかえんになる確率は中高年者より低く、中高年者では、腕かたを使う仕事をする方ではなかなか治らないという報告があります。

しかし、年齢で比較した詳しい調べはなく、正確にはわかっていません。



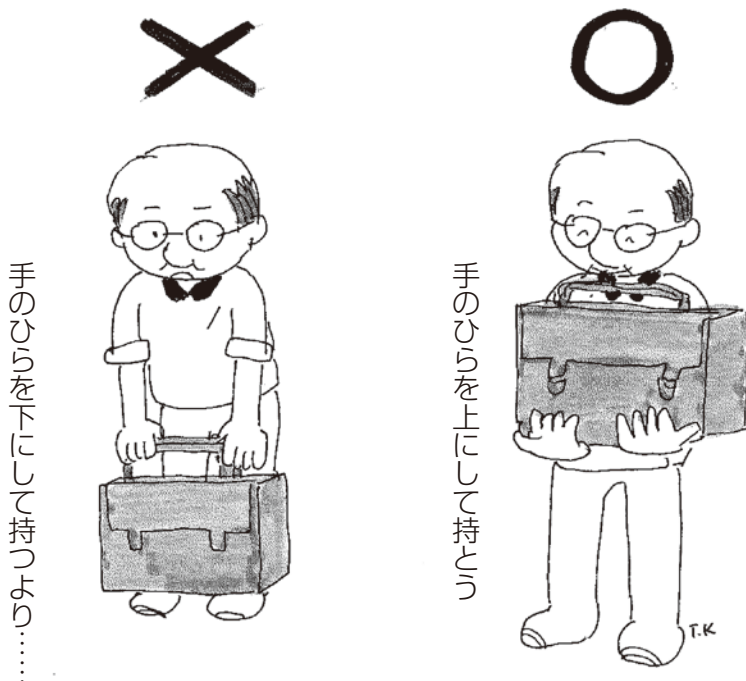
Question 3

治療して痛みはなくなりましたが、
また起こるのでしょうか？

Answer

一度良くなっても、手作業を続けると再発するという調べがあります。

また、レベルの高いテニス選手でも再発率が高いことがわかっています。



×



しぼるのではなく……

○



シンクの底におしつけて
水気を切ろう

Question 4

手術をすれば再発はないのでしょうか？

Answer

手術して短期間の成績は良いということがわかっていますが、残念ながら、長期的な経過や結果などは調べられておらず、正確にはわかりません。



Question 5

男性と女性ではどちらが
よく治るのでしょうか？

Answer

中年女性に上腕骨外側上顆炎じょうわんこつがいそくじょうかえんが起こりやすく、なかでも腕を激しく使う女性は治りにくいといわれています。しかし、男性と女性で治りやすさを比較した調べはなく、男女でどのような違いがあるかはよくわかっていません。



Question 6

テニスでいためた場合と
仕事で痛めた場合とでは、治りやすさに
差があるのでしょうか？

Answer

じょうわんこつがいそくじょうかえん
上腕骨外側上顆炎の原因としては、スポーツ（テニス）以外の
ものが多いといわれています。

テニスを始めた年齢が高い人ほど治りにくく、テニスを始め
た時期が早かった人ほどなりにくいといわれていますが、テニ
スと仕事を比較して詳しく調べられてはおらず、よくわかって
いません。

